

横浜市の利用者と契約している

居宅介護事業者 各位

横浜市健康福祉局障害福祉課

全国システム移行に係る請求方法の変更及び注意点(2)

全国システムでの請求について、簡易入力システムの変更点、補足及び注意点ですのでご確認ください。なお、今後請求方変更となる可能性もありますので、ご了承ください。

① 「2人派遣」の場合の入力方法が変わります。

(1) 2人のヘルパーが全く同じ時間でサービス提供した場合。

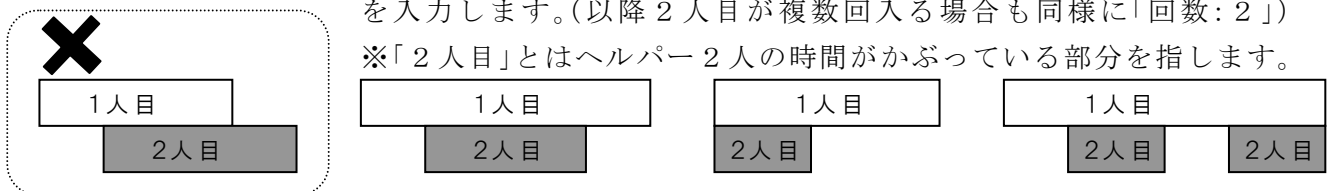
→ 1行のみに「回数：1」「開始時間～終了時間」「派遣人数：2」と入力します。

1人目
2人目

(2) 2人のヘルパーの開始時間又は終了時間が異なる場合。

→ 2行にわけて、1行目に「回数：1」「開始時間～終了時間」「派遣人数：1」、
2行目に「回数：2」「開始時間～終了時間」「派遣人数：1」

を入力します。(以降2人目が複数回入る場合も同様に「回数：2」)
※「2人目」とはヘルパー2人の時間がかぶっている部分を指します。



② 居宅介護(身体・家事・通院)で、サービス提供時間の端数が14分以下の場合、提供時間数(分数)の修正が必要です。

居宅介護は最低でも20分以上のサービス提供が無いと、最初の30分が算定出来ないことになっております。それ以降は30分単位で算定することになっており、横浜市では運用上、30分に満たない14分以下は繰り下げ、15分以上は「30分」に繰り上げて算定しています。

しかし、全国システムでは30分に満たない端数が、14分以下でも「30分」を算定してしまう為、14分以下のサービス提供時間を行った場合、提供時間の「分数」を30分単位に繰り下げる修正をお願いします。

(例) 12:00～13:10 のサービス提供の場合

「提供時間：70分」「算定時間：1.5時間」と表示されてしまうので、

→

実績情報					
No	日付	回数	サービス内容	運転	ヘルパー資格
1	日(土)	1回	身体		1・2級等
サービス提供時間		提供時間数		派遣人数	前月からの継続サービス
開始時間	終了時間	分数	乗降		
12:00	13:10	70分		1人	

提供時間数の「分数」を

「60分」と手入力で修正してください。
算定時間が：1.0時間となります。

③ 重度訪問介護で、1日のサービス提供時間の合算後の端数が30分以上～40分未満の場合、提供時間数(分数)の修正が必要です。

重度訪問は最低でも40分以上のサービス提供が無いと、最初の1時間が算定出来ないことになっています。それ以降は、1日に入ったサービス時間の累計を算定時間とすることになっており、横浜市では1日のサービス提供時間の合算後の端数が30分以上ある場合、1時間に繰り上げることとしています。

しかし、全国システムでは合算後の端数が40分以下の場合、1時間として算定されなくなってしまう為、合算後の端数が30分以上～40分未満の場合、提供時間数の「分数」に10分を加えて繰り上げとなるよう修正をお願いします。

実績情報									
No	日付		回数	サービス提供時間		提供時間数		派遣人数	
				開始時間	終了時間	分数	移動		
	1	日(土)	1回	10:00	15:30	330分		1人	

提供時間数の「分数」を「340分」と手入力で修正してください。算定時間：6.0時間となります。

提供通番	日付		回数	サービス提供時間		提供時間数		算定時間数		派遣人数
				開始時間	終了時間	分数	移動	時間	移動	
1	01日	(土)	1	10:00	15:30	340		6.0		1

④ 「上限管理事務支援シート」は「標準版」をご利用ください。

横浜市の上限管理事業所は「上限管理支援シート」は「標準版」をご利用ください。
※お問い合わせいただいた際に、「横浜市では市町村単独軽減対応版を利用」と回答していたケースがありましたが、正しくは「標準版」です。申し訳ありません。

⑤ 地域生活支援事業の支払日が請求月の翌月15日になります。

横浜市地域生活支援事業（移動支援事業・障害者入浴サービス等）については、従来どおり「かながわ自立支援給付等支払システム」での請求となり、サービス提供実績記録票の提出も必要です。（毎月10日必着）審査後、承認された請求の支払日については全国システムと同じ、請求月の翌月15日に変更となります。

横浜市健康福祉局障害福祉課生活支援係
担当：小池・河野・矢吹
TEL:045-671-2401 FAX:045-671-3566